

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年 1月 5日

【会社名】 黒崎播磨株式会社

【英訳名】 KROSAKI HARIMA CORPORATION

【代表者の役職氏名】 取締役社長 伊 倉 信 彦

【本店の所在の場所】 福岡県北九州市八幡西区東浜町 1 番 1 号

【電話番号】 (093)622-7224

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員総務人事部長 石 丸 誠

【最寄りの連絡場所】 福岡県北九州市八幡西区東浜町 1 番 1 号

【電話番号】 (093)622-7224

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員総務人事部長 石 丸 誠

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)
証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡県福岡市中央区天神二丁目14番 2 号)

1【提出理由】

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成27年3月期第3四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要性が生じました。これに伴い財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成26年12月31日

(2) 当該事象の内容

平成27年3月期第3四半期末において、当社が保有する上場株式のうち、ブラジルの大手耐火物メーカーであるマゲネジッタ社の株式の時価が簿価の2分の1を下回りました。これにより、平成27年3月期第3四半期決算において、特別損失として、同社株式の減損処理による有価証券評価損1,037百万円を計上するものです。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

平成27年3月期第3四半期決算において、特別損失として、有価証券評価損1,037百万円を計上します。

なお、平成27年3月期末の時価により、平成27年3月期において、計上すべき有価証券評価損の額が変動する場合、若しくは、有価証券評価損を計上しない場合があります。

以上